



春を告げる風物詩として定着した梅まつりが市民の森で行われました。

暖冬の影響で紅梅は満開、白梅も8分咲きとなり、ちょうど見頃となっていました。

訪れた皆さんは、綺麗な花の下で写真を撮ったり、抹茶などを楽しんだり、春間近な一日を満喫していました。



1 / 30 志河川ダム 最終打設式



西条市西部の田畑を潤すために建設中の志河川ダム堰堤のコンクリート最終打設式が行われ、堤高48.2m、堤頂長117mの堰堤の形がほぼ出来上がりました。今後は、平成20年3月の完成をめざし、各種設備などの工事が行われます。総貯水量130万立方メートルの立派なダムの水が、愛媛一の農産物を生産する道前平野を潤す日が着々と近づいています。



2 / 17 人権・同和教育研究大会

「西条市に人権文化の花を咲かせよう」の大会テーマのもと、西条市人権・同和教育研究大会が開催されました。

参加者は、全体会の後、4分科会に分かれ、活発な討議を行い、実り多い大会となりました。



Camera まちのわだい Spot



健脚を競う 駅伝 真っ盛り

2 / 18 愛媛県駅伝カーニバルが西条市で初開催



▲号砲一発、熱戦始まる

▶つなぐタスキに思いを込めて



県内各地域を代表する一般男女、高校男女、中学男女で構成される11チームが参加する地域対抗の部（9区間42.195km）と高校の部活チームなど14チームが参加する高校2部（7区間26km）の2部門で健脚を競う第33回愛媛県駅伝カーニバルが西条市で初めて開催されました。

選手の皆さんは、日頃鍛えた自慢の健脚を披露し、熱戦を展開していました。

2 / 4 恒例の西条市駅伝競走大会（東予会場）



駅伝競走大会が、101チーム、767人が参加し、開催されました。順位に関係なくゴールで喜び合う、市民大会ならではのシーンが印象的でした。

2 / 11 第46回 西条市少年剣道大会

東予地域を中心に県内各地から149チーム、総勢677人の剣士が東予体育館に集い、第46回の西条市剣道大会が開催されました。伝統ある剣道大会にふさわしく、礼節を重んじる選手の姿と気合の入ったファイト溢れる熱戦に、場内から大きな声援が飛び交っていました。



2 / 12 第1回西条名水初春茶会

西条の名水「うちぬぎ」を使ったお茶会が総合文化会館で開催されました。

当日は、市外からの来場者も訪れ、皆さん名水でたてたおいしいお茶を気軽に堪能していました。

